



# あしつき



令和6年度 第7号 令和6年10月28日発行

未来を切り開く子どもの育成をめざして ～これからの時代を生き抜く子供たちのために～

研究主任 磯部 真由美

グローバル化や急速な情報化、技術革新は私達の生活を変化させつつあります。AIのおかげで、私達の生活はとても便利なものになっています。一方で、AIの普及によって人間の仕事の半数近くがなくなると指摘されています。そうした社会的変化を受けて、現行の学習指導要領は、「これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい」という願いを込めて作られています。

今年の8月に「夏休みの自由研究が、世界的発見へ—ニホンオオカミの論文を書いた小学生の探求心」というニュースが、私の目に留まりました。小学4年生だった女の子が、たくさんの壁にぶつかりながらも、自分の中に生まれた課題を追求し、世界的発見をするという内容です。この記事のこの女の子の姿から、これからの中田っ子に期待する力を4つ紹介します。

- ①問題発見力 (展示してある標本を「あれ?」と疑問に思ったところから、研究が始まっている)
- ②学び続ける力 (なんと3歳の頃から絶滅動物に興味をもち、小2で「ニホンオオカミ」の研究をしている)
- ③豊富な知識・技能 (これまでの知識も豊富だが、資料を読み解く能力も素晴らしい)
- ④コミュニケーション力 (たくさんの専門家と交流を図り、考えを深めている)

このニュースで素晴らしいと思ったことは、この子のご両親が子供の「どうして?」を、無碍にせずずっとサポートしたこと。おそらくこのご両親は、このような力の価値を理解していたのだと思います。

中田小学校の保護者の皆様とも、中田っ子の力を伸ばし、共に支えていけたらと思っています。点数や順位の結果のみで判断するのではなく、「よく見直しているね」「丁寧に取り組んでいるね」「コツコツ頑張っていて、できるようになってきたね」と、その過程に価値を見出し、子供の頑張りを褒めてあげてください。

2024		11月		行事予定		
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
27	28	29	30	31	01 集金日 5,6年情報教育 小中合同学校保健委員会	02 中田の文化祭(中田 コミュニティーセンター)
03 文化の日 中田文化祭(5,6年合 唱出演)	04	05	06 小学校教育課程研究会 全校11:30下校 給食なし	07	08	09
10	11 6限委員会活動	12 小中合同あいさつ運動	13 小中合同あいさつ運動	14 2限親学び講座(1年 保護者) 3限学習参観	15 6年アルバム写真撮影	16
17	18 6限クラブ活動	19	20 芸能鑑賞教室	21 ふれあい学習	22	23 勤労感謝の日
24	25	26 5年おにぎりづくり	27	28	29	30
01	02	※E: 12月20日(金) 児童下校 12:45 保護者会 13:00~16:45 23日(月) 給食終了 児童下校 12:45 保護者会 13:00~16:45 24日(火) 終業式 児童下校 11:30 25日(水) ~1月8日(水) 冬季休業				



## 学習発表会を通して

教務主任 古部 菜津

先日の学習発表会には、多くの保護者の皆様に御覧いただき、また、たくさんの温かい拍手をいただき、ありがとうございました。今年の学習発表会のテーマは、『みんなで協力し、最高の学習発表会にしよう』でした。どの学年も練習の成果を発揮し、精一杯頑張る子供たちの姿が見られました。さて、学校では、学習発表会を次のようなねらいをもって行っています。

- ・ 努力を認め合い、よりよいものを創り出す喜びを体感し、児童の自己表現への意欲を高める。
- ・ 日頃の学習活動の成果を総合的に生かし、向上への意欲を一層図る。
- ・ 全校及び学年集団への所属感を深め、集団行動における望ましい態度を育てる。

これらは、本番だけでは身に付きません。多くを担っているのは練習期間です。練習では、友達の動きや話し方を見て、聴いて、刺激し合い、よいものを取り入れながら表現力を磨きます。

練習を始めた当初、自信がなさそうだったり、思うように声を出せなかったりした子供も、練習を重ねるにつれ、堂々と演じることができるようになりました。日を追うごとに上達していく子供たちには、必ず自分の目当てがあったはずで、その目当てに向かった活動の積み重ねが本番の姿につながりました。



<子供たちの感想（学年だより）から>

- ・ ぼくたちの番になると、少しだけきんちょうしました。でも演技が終わったときの保護者の方たちの大きな拍手を聞いて、うまくできたんだなと思いました。
- ・ ダンスの時は、お客さんの前で踊らなくてはいけないのでとても緊張しました。でも、音楽に合わせて一生懸命に踊ることができたのでよかったです。英語の歌も大きな声で歌うことができました。来年の学習発表会もがんばりたいと思います。

ご家庭でも話題にしてくださったと思いますが、当日の姿はもちろん、「練習過程のお子さんの頑張りや一生懸命さ」を認め、褒めてあげてください。家の方に褒めてもらうことは、子供たちが最も嬉しいと感じることです。そして様々な場面での意欲的な活動の姿につながります。

学校でも、子供の自己有用感を高めながら、他者への尊重や敬意の心、集団の中での規範意識、自分の役割意識が育つよう、支援していきます。これからも、家庭・中田地域全体と学校とが力を合わせ、子供の成長を支えていきたいと思っています。